

2025 年度 事業計画書

(公財) 尾州ファッションデザインセンター

PRODUCT (売れるモノづくり)

プロダクト事業

1. ジャパン・ヤーン・フェア (JY) & THE BISHU ~糸と尾州の総合展~

テキスタイルの開発に重要な位置を占める「糸」に関わる企業を中心とした展示会を開催することにより、川上企業と川中企業との出会いの場を創出し、新たな素材開発を促進する。また、環境に配慮した「エコ」、「サステナブル」、「安心・安全」のものづくりをテーマとして、メイド・イン・ジャパンの優位性を確立するとともに、持続可能な社会に貢献する産業であることをアピールする。また、尾州の総合展「THE BISHU」を開催し、一般消費者を含む幅広い層に、尾州産地の繊維産業をPRする。

2. 福祉衣料に関わる開発支援

技術センター、特別支援学校、地元企業等と協力して福祉向け商品開発を支援する。

3. ファッション・テクノ工房

コンピューターによる柄シミュレーションソフトを活用し、見本製作を支援する。

PERSON (人材育成)

人材育成事業

1. 尾州インパナ塾

尾州産地の繊維関連企業で働く若手人材を対象に、原料から最終製品まで一連の製造過程を基礎から最先端技術まで広く学ぶとともに、熟練の技術者との試作開発をチーム制で行うことで、産地内企業間の横のつながりを醸成し、産地の将来を担う人材を育成する。

2. 翔工房

ファッション産業の次代を担う学生のアイデアと「FDC 匠ネットワーク」の熟練の技術者とのコラボレーションにより、洋服づくりにおけるイメージを具現化する企画力・表現力を養う。また、工場などで現場の生地づくりを体験することで、素材の重要性や産地の魅力を学び、尾州産地につながる人材を育成する。

3. 各種セミナー等

(1) マーケットセミナー

アパレルマーケティング企業による店頭情報や最新コレクション情報などを提供し、時代に合った商品開発を支援する。(年2回)

(2) 技術セミナー

糸、製織・製編、染色・整理加工、アパレル、インテリアなどの新しい技術情報などを提供する。(年数回、技術センター共催)

(3) 新規採用者向けセミナー

繊維関連企業の新入社員を対象としたモノづくりの基礎的技術情報を提供する。

(4) 若手人材産地訪問ツアー

大学、専門学校を学生を対象に実際に工場を見学することでより繊維に対し知識を深め興味を持ってもらうことを目的として開催(年1回予定)。

(5) デザイナー産地研修会

BMEでの産地紹介セミナーに参加したデザイナーを中心に、工場見学やより多くの尾州テキスタイルに触れる機会を設け、ビジネスに繋げてもらうことを目的として開催(年1回予定)。

(廃止) ものづくりリレー

翔工房と類似のため内容を精査の上、翔工房に統合

PROMOTION (ビジネスチャンスの創出)

プロモーション事業

1. 東京展 (BME) の開催

テキスタイルメーカー等に、時代の変化に即応したトレンド情報を提供するとともに、各企業独自の強みを活かした商品開発を支援する。そして、その開發生地を中心に「尾州・マテリアル・エキシビション (BME)」として展示商談会を開催し、尾州産地の発信と販路拡大を推進する。会場は WITH HARAJUKU (ウィズ原宿：渋谷区神宮前) で、4月と9月の年2回開催。

また、東京在住の若手デザイナーにむけて、尾州産地の紹介を行い、尾州を知ってもらうきっかけを目的としてセミナーを開催する。

2. 海外販路開拓支援事業

(1) 7月・2月開催のミラノ・ウニカへの出展を継続し、欧州有名アパレルとの関係強化を図る。

(2) 中国バイヤー招聘事業を支援するなど、中国有名アパレルとの関係強化を推進する。

3. 尾州トータルイメージアップ活動

(1) 産地アピール事業

* アパレルや小売など川下企業との連携を強化し、尾州マークの幅広い活用を推進するとともに、付加価値を高める取組みに協力し、尾州の価値向上を図る。

* 尾州産地総合ポータルサイト「BISHU-JAPAN.com」を活用した情報発信の充実を図る。

* 尾州のものづくりへの理解を深め、持続的に産地間の関わりを深化させ、ビジネスの拡大につなげていくため、他産地等との交流・連携を図る。

(2) アパレルマッチング推進事業

テキスタイルメーカーとアパレルとの新たな協業の場を創出する。

(3) 産地活性化支援事業

産地活性化を目的とするグループ等の活動に対して支援する。

* 匠ネットワーク

* 尾州産地を考える会

* マテリアルセンター

* ひつじサミット尾州実行委員会

* JTC開催委員会

新 (4) BISHU FES. 実施事業

市で開催の BISHU FES. のファッション関連イベントの機会を活用し、尾州の PR を行う。

★収益事業<公益目的事業(公2)+収益目的事業(収1)>

貸館事業

関係各所へ PR を図り、稼働率の向上を図る。